

業務システムの最適解を目指す

Windowsシステム 拡充プロジェクト

イースト株式会社 BizPal

ブログとSNS (Social Networking Service) は登場以来、多くの人たちに利用されており、その勢いはいまでも衰えていない。これは、お手軽に情報を公開できたり、意見交換を行なえるという点に起因する。今回は、ブログとSNSの機能を統合して社内情報を共有できるASPサービスについて紹介しよう。

ブログ+ SNS統合 ASPサービス

ご存知のとおり、ブログとSNSはインターネット上を賑わせているコミュニケーションツールだ。最近では、一般ユーザーだけでなく、顧客の囲い込みなどの理由からビジネスにまで利用されている。

イーストが開発/販売を行なう「BizPal」は、ブログとSNSの機能とメール機能を統合したビジネス向けASPサービス。記事の投稿、トラックバック、グループ作成、メール送信などの機能

を搭載し、社内情報を共有できる。

BizPalがリリースされたのは、2005年3月。当時ブログとSNSは一般ユーザーの間で盛り上がっていたころだが、なぜビジネスに特化してサービスを提供することになったのか。イーストの柳明生氏は、その理由について次のように語る。

「Webにアクセスする人はいても、Webに情報を公開するのは面倒だという人が多いのが現状です。誰もがもっと簡単に情報を公開でき、それを共有できる仕組みがあればコミュニケーシ

ョンがもっと円滑になると考えていたころ、ブログとSNSが一般に浸透しました。両者の魅力は、気軽に情報の公開と意見交換が行なえる点です。これを業務や社内の情報インフラに活用すれば有効に違いない、と考えて開発したのがBizPalです。

BizPalは、記事の投稿だけでなく、画像/映像/音楽ファイルなど、さまざまなファイルを添付することができます。また、トラックバックやコメント機能、グループ機能を組み込むことにより、社内情報の共有化を図ります」

現在BizPalは、マイクロソフトの全国パートナー向けオンラインコミュニティ、マクドナルドの社内向けブログ、プロダクト紹介サイトのニッポンスタイルが提供するSNS「NSフォーラム」など、さまざまな企業に採用されている。

最大の特徴は 柔軟なアクセス権の設定

ここでBizPalの動作環境について紹介しよう。データベースがSQL Server 2005、ブラウザがInternet Explorer 6.0以降、Firefox 1.0以降、Netscape 7.0以降に対応し、.NET Framework 2.0上で動作する。そして、内部構造は、図

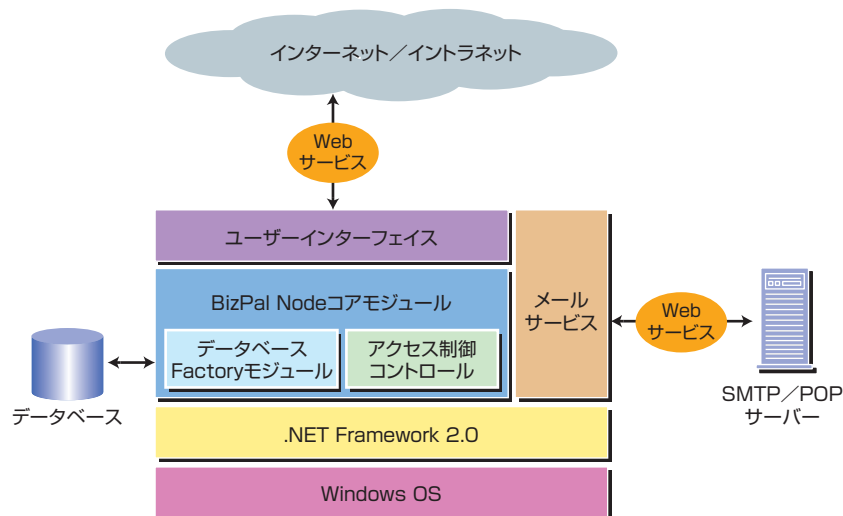


イースト株式会社
コミュニケーション事業部 課長代理
加藤 一由樹



イースト株式会社
コミュニケーション事業部 Webディレクター
柳 明生

図1：BizPalの内部構造



1のようになっている。各機能の役割について、イーストの加藤 一由樹氏は次のように語る。

「BizPal Nodeコアモジュールは、記事、登録ユーザー、グループなど、BizPal内で保持するあらゆるデータオブジェクトをクラスとして定義/実装しています。この各クラスをBizPalでは“ノード”と呼んでいます。ノードはすべてXMLで定義しデータベースに保持していますが、XMLネイティブデータベースの最大の問題は、XMLコードが冗長になる点です。そこで、各ノードにGUIDを設定し、これをもとに関連付けています。

データベースFactoryモジュールは、

データベースとの連携機能になります。これによりSQL Server 2005だけでなく、Oracleなど、他のデータベースを配置することができます。

メールサービスは、メール配信機能にあたり、SMTP/POPサーバーとのやり取りを行ないます。これにWebサービスを採用しています。また、ユーザーインターフェイスからのデータのやり取りにもWebサービスを採用しています」

ところで、一般的なブログやSNSとの違いを聞いてみたところ、最大の違いは、柔軟なアクセス権の設定にあるという。これを実現しているのが、アクセス制御コントロールだ。

「ビジネスで利用するブログやSNSでは、アクセス権の柔軟な設定が求められます。BizPalでは、記事、グループ、登録ユーザーなど、すべてのノードにGUIDを設定しています。アクセス制御コントロールは、ノードに設定したGUIDをもとに、登録メンバー、グループメンバー、ネットに公開、非公開の4段階によるアクセス権のレベルを識別します。これにより、柔軟なアクセス権の設定を実現しています」

重宝したGenerics

イーストでは、他のプロダクトにも積極的に.NET Frameworkを採用している。BizPalのプロジェクトメンバーもベータ版のときから.NET Framework 2.0に注目していたという。

「BizPalの機能はすべてC#で実装しています。C#2.0の新機能のなかでは特にGenericsに注目していました。というのは、BizPalのクラスはいろいろな型で定義しているのですが、実際にGenericsを使ってみると配列が簡単に作れたり、キャストによる予期せぬバグが出にくくなりました」

現在、Atlasを使って何か機能を実装できないか検討中とのこと。果たしてどんな機能が追加されることになるのか。今後のBizPalに注目しよう。

拡充のポイント

- ・ 記事投稿、トラックバック、グループ作成、メール送信など、ブログやSNSの機能を使って、社内情報を共有化できる
- ・ BizPal内のあらゆるデータオブジェクトにGUIDを設定。これをもとにデータの管理や、柔軟なアクセス権の設定を実現